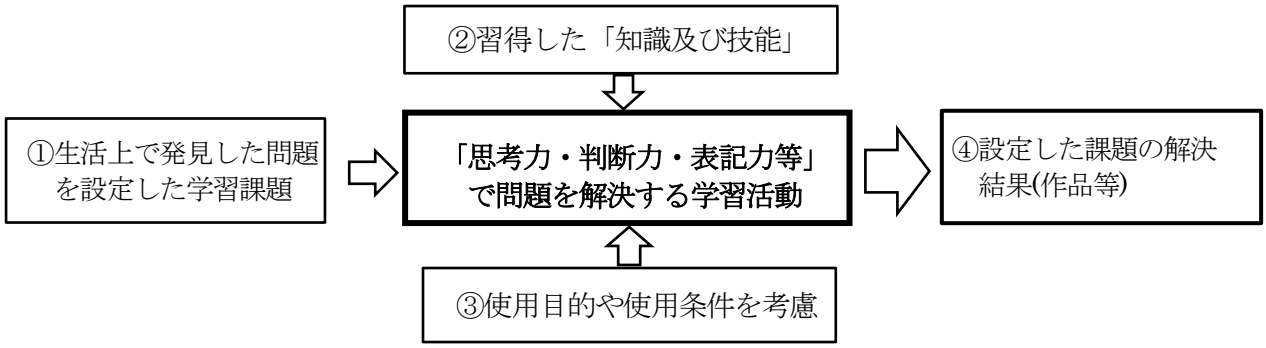
＜207＞　「思考力・判断力・表記力等」の学習指導のコツとは？

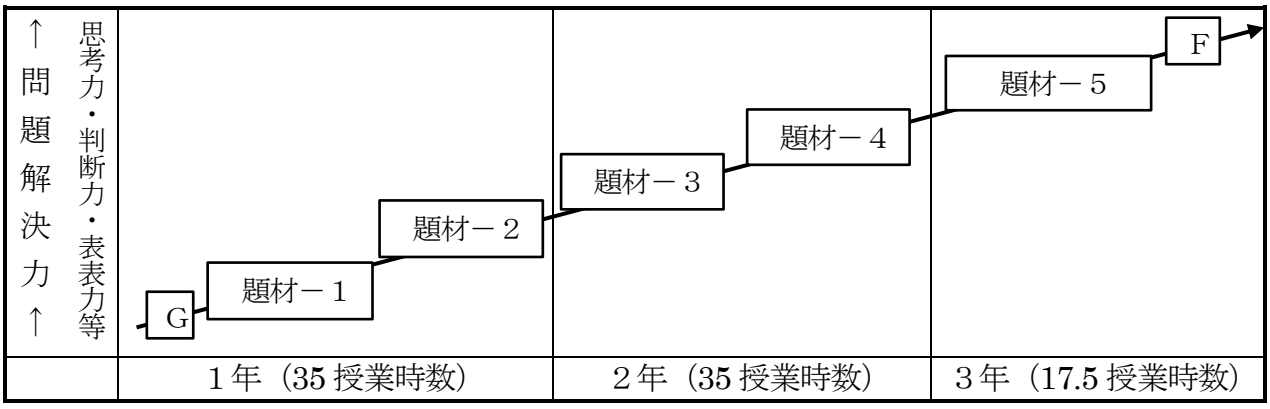
「思考力・判断力・表記力等」で**問題を解決していく**学習指導のコツは、まず、下の図に示した①学習課題と④解決結果は、板書や説明書及び先輩の作品例などで示します。つぎに、②「知識」面は、あらかじめ教科書の１章でおさえますが、習得内容から生徒が自ら選ぶなど、学年やA～Dの技術の特徴によって決めます。「技能」面は、ポイントのみを板書するか、必要なポイントをワークシートに示すか、演示やデジタルで示します。さらに、③使用条件や使用目的は、技術における解決結果には、不可欠な前提条件であることを示すことが大事です。



問題解決力をレベルアップするイメージは、参考資料を参考にして、それぞれ工夫してみてはいかがでしょうか？

参考資料：学年進行での問題解決力をアップする題材配置のイメージ図

下の図のように、問題解決力が徐々にアップするように題材を配列していきます。問題解決力の段階的な向上と、A～Dの技術の内容の配置との兼ね合いが、問題解決力を養う勝負のしどころです。



備考：Gはガイダンス、Fはファイナル

題材の問題解決力アップの例

題材－１	全員同じ題材だが、生徒の工夫を若干は認める
題材－２	全員同じ題材だが、生徒の工夫を認める
題材－３	複数の題材の中から選択し、生徒の工夫を若干は認める
題材－４	複数の題材の中から選択し、生徒の工夫を認める
題材－５	技術室にある工具・機器を使用して自由設計・計画する